



「接点強化と運用知識の活用で、法人への投資助言を深化」

株式会社 北國銀行 執行役員 マーケティング部長
株式会社 FDIAlco 代表取締役社長
今井 豊

事業法人への投資助言

2024年度は、事業法人のお客さまへの投資助言・ソリューション提供に注力していきます。事業法人に関しては、マクロ的にも資金不足から資金余剰の部門へとシフトしつつあり、無借金企業の割合が増加してきています。また経営者の高齢化また後継者不足等を背景に、企業の休廃業・解散数も増加しつつあります。

余剰資金を抱える事業法人について、既存事業や成長事業への投資や運転資金を確保しながらも、金利のある世界へ移行していく流れの中で、余剰となる資金に対する運用アドバイスへのニーズが高まりつつあります。また、経営者の高齢化また後継者不足等の課題を抱える事業会社について、相続や事業承継対策のニーズはこれまでもありましたが、さらに高まってきています。

事業法人への投資助言の特長

運用計画・体制構築サポート
お客さまの現状分析（財務分析や、経営計画把握など）に基づいた運用計画の立案、および体制構築をサポートします。
運用開始後の伴走サポート
運用開始後も、市場動向分析やポートフォリオ管理・メンテナンスについてアドバイスを提供することで、資産運用による目標達成の可能性（期待収益）を高めるサポートを行います。
人材育成
運用計画立案や伴走サポートなどを通し、お客さまの金融リテラシー向上に貢献することで、最終的にはお客さまご自身で資産運用できるようになることを目指します。

今年度は上記のニーズに対応すべく、余剰資金の運用アドバイスや法人オーナーの皆さまへの相続・事業承継対策などのアドバイスを強化します。昨年度は主要拠点に専門知識を持ったアドバイザーの常駐を開始し、お客さまとの接点を強化しております。今年度は更なる接点強化のため、事業法人を担当するアドバイザーの増員に加え、北國FHD各社との連携を強化しつつ、社内外ともにFDIAlcoが提供するサービス内容の更なる浸透を図り、ニーズ発掘拡大に努めます。あわせて有価証券運用で培った専門知識を事業法人への運用アドバイスに活用していきます。

事業法人の中でも、上場企業に関しては、東京証券取引所が2023年3月に公表した「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」もあり、PLだけでなくBSの部分も意識した成長戦略への動きが強く意識されるようになってきました。資本コストを意識した経営へのシフトや投資家を意識した計画策定や企業価値向上への施策を求める機運の高まりが出てきています。対応のスピード感も求められる中、上記のアドバイスへのニーズも高まりつつあります。上場企業のお客さまに、昨年度よりグループ会社のCCイノベーションと連携して企業価値向上コンサルティングを開始いたしました。実績として、上場企業に対する長期ビジョンおよび中期経営計画策定、また計画の実行支援のサービスを提供しております。

地域金融機関への投資助言

FDIAlcoは2023年6月1日、北國FHDの投資助言会社FDアドバイザーと、地域金融機関への投資助言等（グローバル・アセ

ット・アロケーションを重視した投資助言、有価証券運用業務をコア事業にするための業務態勢の強化支援、リスクアペタイト・フレーム・ワークの導入・活用支援等を通じたビジネスモデル変革の支援）を行ってきたALCOLAB社が経営統合し、誕生いたしました。これまでも全国各地の地域金融機関の方々から、経営課題に対する様々な話をお伺いしてきました。

また、投資助言先の運用部門担当者へ市場動向に関する情報提供を通じてコミュニケーションを円滑にし、ポートフォリオ全体の分析を通じて収益計画の策定及び実行に向けた協議を行っています。

今年度は、北國FHDの都市営業部と接点のある地域金融機関に対し、CCイノベーションやQRインベストメントなどの北國FHD各社との連携を強化しつつ、経営課題解決に向けて対話を深化させ、ニーズの発掘の強化を通じ、投資助言や市場部門の強化に繋がるソリューションを提供していきます。

